

1) システムの名称 :

放射線部門システム ProRad RIS (プロラドリス)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

5. 画像検査系

3) 特色 :

放射線部門システム ProRad RIS は、予約オーダの管理から、受付、撮影装置との連携、実施情報の送信、PACS/レポートシステムへのオーダ連携、電子カルテからの会計通知、PACS 画像到着通知、レポート確定通知などの進捗を管理し、放射線部門の運用を強力にサポートします。電子カルテとの連携やバーコードの利用によりスピーディーな情報入力が可能で、画像やレポートもシームレスに参照可能です。部門内で発生した新規オーダの実施情報を電子カルテに送信することもでき、シンプルでありながらも必要十分な機能で効率的な運用を実現します。

4) 画面/構成図を含めた分かりやすい説明 :

■安全かつ効率的な運用を実現する画面デザイン

シンプルながらも必要な情報を集約

禁忌情報などの患者情報を一箇所に集めて分かりやすく配置し、部位コメントを管理することで見落としを防止します。電子カルテから eGFR、クリアチニンなどの検査結果を引用することで、必要な情報を RIS 画面上で即座に確認することができます。



業務効率化を支援する画面レイアウトと多彩な機能

RIS 画面上に診療や検査予約情報を表示することで、効率的に患者導線を管理することができます。また、ブロック受付や検査順序変更などの受付管理機能も充実しており、放射線部門全体の業務効率化を支援します。

■運用フロー例

検査オーダ

電子カルテで入力された検査目的やコメント、禁忌感染情報、入退院情報などの検査オーダを受信し、検査や患者情報を管理します。

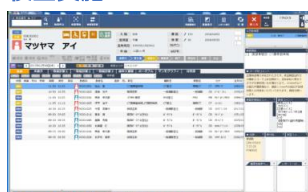


受付処理

バーコードによる受付を行い、患者・検査情報を確認します。受付時には受付票を出力することで、検査の運用を支援します。



検査実施



患者情報を大きく表示することで、禁忌感染情報や同意書の有無など、重要な情報を即座に確認できます。C-Scan 連携により同意書をダイレクトに確認できる他、検査機器と MWM 連携を行い検査情報を連携します。ProRad RS と撮影指示情報を連携することで、検査前に RIS 画面で指示内容を確認することもできます。



実施情報入力・送信

電子カルテから受信した依頼内容を確認し実施情報を入力します。検査内容に応じて物品、フィルム、加算情報が初期表示されるので、必要な項目のみ入力し、電子カルテ、PACS、レポートシステムへ送信します。バーコード利用やマスタ登録により使用物品をスピーディーに入力できます。

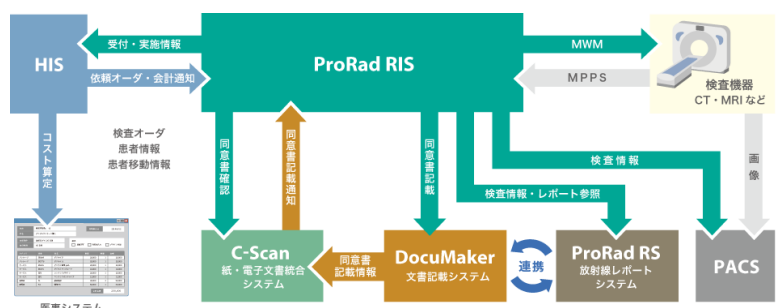
読影・レポート作成

検査後、レポートシステムを利用してレポートを作成します。作成したレポートは電子カルテや RIS 画面で参照することができます。



■電子カルテ・外部システムとの連携

検査オーダ、患者情報、患者移動情報を受信し、受付、実施情報を送信します。オーダ時に入力される検査目的やコメント、禁忌感染情報、入院退院情報などについても受信し、検査や患者情報を管理します。また、PACS やレポートシステムに検査情報の送信や起動連携を行うことができる他、DocuMaker/C-Scan と連携して同意書を確認することもできます。



■スムーズな診療を実現する機能

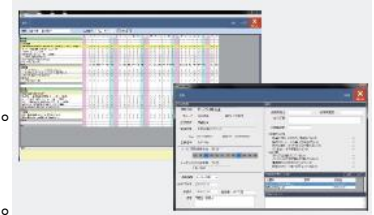
同意書連携

C-Scan/DocuMaker と連携し、RIS からダイレクトに同意書を確認できます。スキャン取込した同意書の参照の他、DocuMaker で記載や印刷も行えます。



機器管理

始業・終業点検では任意の項目を設定し漏れなく点検を実施。定期点検・修理登録では作業報告書や修理費用の登録が可能。



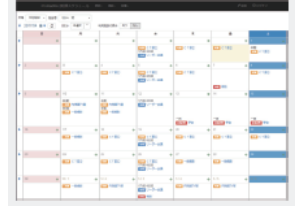
統計

ユーザーが出力項目や条件を設定し、検査種、部位、依頼科、撮影室別に統計帳票を出力できます。レイアウトのカスタマイズも可能。



グループウェア機能

技師の休暇や当直を一覧で確認したり、撮影室毎に担当者を確認したりできます。撮影室の点検日程や使用状況の管理も行うことができます。



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

■データ交換規約

- ・DICOM (Ver3.0) / MWM SCP
- ・HL7/患者情報 (ADT) 検査情報 (ORM) スケジュール活動情報 (SCH) 詳細財務情報 (DFT)

■データ交換手法

- ・TCP-IP ソケット

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

■サーバ構成

シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成クラスタ構成、仮想環境)
オペレーティングシステム：Windows Server 2012 R2 Standard, Windows Server 2016
DBMS：Microsoft SQL Server 2014 Standard, Microsoft SQL Server 2016 Standard
CPU：Intel® Xeon® Processor E3-1220 v5 (8M Cache, 4G/3.00 GHz) 以上
メインメモリ：8GB 以上
HDD：1TB (実行容量) 以上

■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載

オペレーティングシステム：Windows7, Windows8.1, Windows10
CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上
メインメモリ：4GB 以上
画面解像度：SXGA (1280×1024) 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院担当者様、HIS メーカー様、及びモダリティメーカー様と打合せ (7~8 回程度) ・通常 4~7 か月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

ソフトウェア・導入作業費用：7~8 桁

9) 保守の内容と費用：

■保守内容

対応内容：稼働時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い
障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認

前提条件：リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

株式会社ファインデックス (旧ピーエスシー)

<http://findex.co.jp/>

東京本社 〒105-6133 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744

四国支社 〒790-0003 愛媛県松山市三番町 4-9-6 NBF 松山日銀前ビル 11F TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133

大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18 淀屋橋スクエア 11F TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。

https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html